



公開講座 臨床心理実務者のための事例研究会のお知らせ



第1回公認心理師の合格発表もあり、心理職の新しい時代の幕が上がりました。本学では心理職の皆様と初の国家試験合格を目指し、勉強会や模擬試験、図書館開放と計8回の勉強会を開催しました。県内の心理専門職の方と繋がったご縁をこれからも大切にしたいと、事例研究会を企画しました。皆様からニーズがあれば、継続した会にしたいと考えています。

日々の臨床では、見立てやアプローチの仕方、毎回の面接で迷うこともあるかと思います。この会は心理職のためのクローズドの勉強会です。心理的支援を業として行い、守秘義務を遵守できる方であれば、理論的指向を問わず、どなたでも参加できます。参加者の活発な意見交換と自助のパワーを大切に、守られた空間で事例について議論するひと時となれば幸いです。ご多忙かと存じますが、皆様のご参加をお待ちしています。



と き：2019年2月24日（日）13時～15時半

ところ：長野駅ビル MIDORI 5階 長野県カルチャーセンター 信毎ホール教室

参加費：3,000円 定員：15名

対 象：臨床心理士、臨床発達心理士、カウンセラー、相談員など

*心理的支援を実務として行っており、守秘義務を遵守できる方

*継続参加でき、将来的に事例提出できる方（事例提出にあたっては職場の理解を得られることを原則とします）

講 師：岡本かおり（清泉女学院大学人間学部准教授）

申込み：申込みフォームあるいは電話で、氏名・所属・職業・連絡先、事例提出希望の有無をお知らせください。

電話申込み 清泉女学院大学 地域連携センター ☎026-295-1325 月～金 9:00～17:00

申込みフォーム <http://urx.space/POcz> （QRコード）

内容に関するお問い合わせ：メールアドレス seisen-psycho@sjc-nagano.ac.jp

清泉女学院大学人間学部心理コミュニケーション学科心理コース



講師紹介：岡本かおり 千葉県生まれ 臨床心理士、博士（心理学：文教大学）。

家族療法、ブリーフセラピー、交流分析（再決断派）のグループ・トレーニング、ユング派／折衷派の個人スーパービジョン、教育的カウンセリングを受ける。児童相談所、教育研究所、総合病院等に勤務し、主に公立学校、犯罪被害者支援センターにて臨床を重ね、千葉県スクールカウンセラースーパーバイザー職を5年間務める。

所属学会：日本心理臨床学会、日本トラウマティック・ストレス学会、他。トラウマ焦点化認知行動療法（PE療法）セラピスト／スーパーバイザー（ペンシルバニア大学不安治療研究センター認定）。前職は千葉大学子どものこころの発達教育研究センター・コミュニティ再生・ケアセンター（兼任）特任助教。関係著書「その心理臨床、大丈夫？心理臨床実践のポイント」遠藤裕乃、他（編）日本評論社2018年 分担執筆。

